

2 北薩会場

(1) 日 時
令和5年10月5日(木) 13:00~16:30

(2) 会 場
SSプラザせんだい

(3) 参加者
121人

(4) 研修内容

ア 県の読書活動推進概要説明

イ 講演

講師 鹿児島国際大学福祉社会学部 教授 千々岩 弘一 氏

演題 「量の読書」から「質の読書」へ

—デジタル社会における読書の意義と方法を求めて—

ウ 実践事例発表

事例発表

おじゃはんか入来かたいもんそ会 (薩摩川内市)

薩摩川内市中央図書館 (薩摩川内市)

エ ワークショップ

(ア) 読み聞かせ

講師:阿久根市立図書館

川崎 徹志さん

(イ) わらべ歌とおはなし会

講師:読書ボランティア紙ふうせん

井町 美苗さん

(ウ) ストーリーテリング

講師:莫弥ゴールド創生塾

井上 悦子さん

(エ) アニマシオン

講師:読書ボランティアグループ虹色のゆめ

佐藤 るり子さん

(オ) 読書会

講師:やちがくしゅうかん読書会

横山 より子さん

【研修会の様子】



千々岩氏の講演



実践事例発表

おじゃはんか入来かたいもんそ会



実践事例発表

薩摩川内市立中央図書館



読み聞かせ



わらべ歌とおはなし会



ストーリーテリング



アニマシオン



読書会

(5) 総括

開催市の薩摩川内市を中心とした県図協北薩支部の協力を得て、SSプラザせんだいにて開催した。

講演では、鹿児島国際大学の千々岩教授に現代社会における「質の読書」の価値について御教授いただいた。実践事例発表では、薩摩川内市立中央図書館で導入された電子図書館についての発表や、おじゃはんか入来かたいもんそ会の鹿児島方言での昔話の実演等を含めた活動発表を行った。また、ワークショップは、5つのテーマ会場に分かれ、充実した学びの時間となった。

他地区からの参加もあり、読書推進に携わる方、読書に関心のある方々にとって、互いに深く学び合い、読書の魅力を伝える活動に生かすことができる内容であった。